2021年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月6日

上場会社名 キャリアバンク株式会社

上場取引所

札

コード番号 4834 URL http://www.career-bank.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 佐藤 良雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経理財務部長兼経営管理 部長

(氏名) 橋本 正太

TEL 011-251-3373

四半期報告書提出予定日

2021年4月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第3四半期の連結業績(2020年6月1日~2021年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業和	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2021年5月期第3四半期	4,599	5.2	131	8.8	114	4.3	76	100.0	
2020年5月期第3四半期	4,372	0.1	120	336.3	119	256.8	38	179.5	

(注)包括利益 2021年5月期第3四半期 118百万円 (217.9%) 2020年5月期第3四半期 54百万円 (416.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年5月期第3四半期	77.39	
2020年5月期第3四半期	38.71	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年5月期第3四半期	3,607	1,436	23.9	870.09
2020年5月期	3,162	1,337	25.4	808.35

(参考)自己資本 2021年5月期第3四半期 863百万円 2020年5月期 802百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	
2020年5月期		0.00		13.00	13.00	
2021年5月期		0.00				
2021年5月期(予想)				13.00	13.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年 5月期の連結業績予想(2020年 6月 1日~2021年 5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業和	引益	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,177	9.1	146	29.1	131	9.0	40		40.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料6ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2021年5月期3Q	993,000 株	2020年5月期	993,000 株
2021年5月期3Q	株	2020年5月期	株
2021年5月期3Q	993,000 株	2020年5月期3Q	993,000 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料] 2ページ 「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧〈ださい。

○添付資料の目次

1.	当国	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	4
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	5
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
		(継続企業の前提に関する注記)	6
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、依然として 厳しい状況にあります。その中で雇用を取り巻く環境については、今後の厳しい経営環境を見据えて採用活動を 抑える企業が増えつつあり、不透明な状況が続くものと思われます。

このような状況のもと、当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大の対策を実施しつつ、企業と人材を繋ぐ役割と機能を果たし、質の高い人材サービスの提供を通じて、双方が求めるニーズに応えてまいりました。

人材派遣関連事業においては、稼働人数の減少により売上高が前年同期を下回ったものの、同一労働同一賃金による派遣労働者の待遇改善に合わせた派遣料金の上昇により、セグメント利益が増加しました。人材派遣関連事業(関東)においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、イベント及び推奨販売等の対面で行う業務の受託が減少し、売上高は前年同期を下回りましたが、売上総利益率の改善に努めた結果セグメント損失を縮小できました。人材紹介事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により海外からのインターンシップ受入サポート事業が実施出来なかったことが影響し、売上高及びセグメント利益が前年同期を下回りました。再就職支援事業においては、他地域への進出等により受託事業が増加したこと及び失業者対策事業の受託増加により、売上高が前年同期を上回りました。ペイロール事業においては、給与計算処理人数が増加したこと及びクラウド型年末調整サービスである「簡単年調」の受注が大幅に増加したこと等により、売上高及びセグメント利益が前年同期を上回りました。日本語学校運営事業においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、新規の留学生が入国出来ない状況であったため、売上高が前年同期を下回りました。その他事業は、中国語研修事業において、オンライン授業を含めた受講数の増加により、売上高が前年同期を上回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、売上高4,599,506千円(前年同期比5.2%増)、営業利益131,204千円(前年同期比8.8%増)、経常利益114,028千円(前年同期比4.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益76,851千円(前年同期比100.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ445,236千円増加し、3,607,670千円となりました。これは主に売掛金の増加1,353,026千円とそれに伴う現金及び預金の減少1,127,067千円との差額等によるもの及び有形固定資産の増加20,790千円、ソフトウエア等のその他無形固定資産の増加97,880千円等によるものであります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ345,719千円増加し、2,170,894千円となりました。これは主に 買掛金の増加87,528千円及び短期借入金の増加300,000千円によるものであります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ99,516千円増加し、1,436,776千円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益76,851千円の計上及び利益剰余金の配当12,909千円の結果、利益剰余金が63,942千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月15日に発表いたしました2021年5月期(2020年6月1日から2021年5月31日)の業績予想に関しまして、変更はありません。

また、将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 044, 197	917, 129
売掛金	532, 690	1, 885, 717
その他	50, 057	137, 028
貸倒引当金	△485	△1, 007
流動資産合計	2, 626, 460	2, 938, 868
固定資産		
有形固定資産	163, 474	184, 265
無形固定資産		
のれん	41, 665	36, 857
その他	101, 774	199, 654
無形固定資産合計	143, 439	236, 511
投資その他の資産	229, 059	248, 025
固定資産合計	535, 973	668, 802
資産合計	3, 162, 433	3, 607, 670
負債の部		
流動負債		
買掛金	42,771	130, 300
短期借入金	800, 000	1, 100, 000
1年内返済予定の長期借入金	_	200, 000
未払費用	318, 652	314, 895
未払法人税等	62, 015	14, 017
未払消費税等	113, 382	87, 284
賞与引当金	_	12, 098
その他	114, 178	140, 537
流動負債合計	1, 451, 002	1, 999, 134
固定負債		
長期借入金	350, 000	150,000
その他	24, 172	21, 759
固定負債合計	374, 172	171, 759
負債合計	1, 825, 174	2, 170, 894
純資産の部		
株主資本		
資本金	256, 240	256, 240
資本剰余金	101, 666	101, 791
利益剰余金	397, 940	461, 882
株主資本合計	755, 847	819, 915
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	51, 678	46, 552
為替換算調整勘定	△4, 839	$\triangle 2,472$
その他の包括利益累計額合計	46, 839	44, 080
新株予約権	2, 030	1, 315
非支配株主持分	532, 541	571, 465
純資産合計	1, 337, 259	1, 436, 776
負債純資産合計	3, 162, 433	3, 607, 670
只很純貝生口司	3, 102, 433	3, 607, 6

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
売上高	4, 372, 161	4, 599, 506
売上原価	3, 399, 763	3, 638, 051
売上総利益	972, 398	961, 455
販売費及び一般管理費	851, 771	830, 251
営業利益	120, 627	131, 204
営業外収益		
受取賃貸料	6, 794	6, 671
受取配当金	2, 483	1, 985
その他	2, 248	3, 040
営業外収益合計	11, 526	11, 697
営業外費用		
支払利息	3, 137	4, 161
賃貸費用	6, 335	6, 320
株式交付費	_	5, 032
上場関連費用	_	12, 556
その他	3, 476	803
営業外費用合計	12, 949	28, 873
経常利益	119, 204	114, 028
特別利益		
投資有価証券売却益	3, 549	5, 913
新型コロナウィルス感染症による助成金収入	_	37, 901
特別利益合計	3, 549	43, 815
特別損失		
投資有価証券評価損	_	110
訴訟和解金	4, 714	<u> </u>
特別損失合計	4, 714	110
税金等調整前四半期純利益	118, 039	157, 733
法人税等	42, 106	39, 026
四半期純利益	75, 933	118, 706
非支配株主に帰属する四半期純利益	37, 499	41, 854
親会社株主に帰属する四半期純利益	38, 434	76, 851

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2020年2月29日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2021年2月28日)
四半期純利益	75, 933	118, 706
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16, 050	△5, 454
為替換算調整勘定	△5 , 418	5, 432
その他の包括利益合計	△21, 469	$\triangle 22$
四半期包括利益	54, 463	118, 683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22, 478	74, 092
非支配株主に係る四半期包括利益	31, 985	44, 590

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用 後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。